

## 理窓博士会幹事会議事録

日時：平成 28 年 6 月 18 日(土) 15:00～19:15

場所：PORTA 神楽坂 第3会議室

出席者：幡野・西川・兵庫・鈴木・飯田・松田・常盤・石垣・永田・相馬・山本(隆)・福田・田所(顧問)・宗正  
(オブザーバー)(順不同敬称略)

欠席者：瀬尾・長谷川・山本(貴)・梅澤・榎本(順不同敬称略)

### 1. 学位(博士)新取得者記念講演会・祝賀会の準備について

今年度の準備状況について、永田、石垣より報告があった。

#### (1) 開催日時と場所について

日時：平成 28 年度 9 月 24 日(土) 13:00～19:30

会場：記念講演会－神楽坂キャンパス 1 号館 17 階 記念講堂 13:00～17:00

祝賀会－アグネスホテル・アグネスホール 17:30～19:30

#### (2) 新取得者名簿について

名簿についてはすでに取得済みで、博士会独自の調査(4 名)と合わせて合計 72 名が対象となることが報告された。なお、72 名の中には遡って新取得者として取り扱われる方が 2 名含まれるとの報告があった。

#### (3) 案内状の送付について

昨年度と同様に行われることが確認された。ただし、「学位新取得者」だけでは博士の学位であることが限定されないため、すべての文面において「学位(博士)新取得者」と訂正する。

#### (4) VIP の出席状況について

校友支援課より、VIP の出席状況の連絡があったことが報告された。本山理事長はじめ多くの理事が欠席されることから、次年度のことも考え、幡野会長より理由の確認を行うことにした。

#### (5) 記念講演会と祝賀会の式次第について

- ・新取得者の講演会については、原則、希望者全員に講演して頂くことにした。
- ・特別講演は第 1 候補：森戸祐幸さん、第 2 候補：浅島誠さん、として幡野会長より依頼を行うことにした。
- ・記念講演会の来賓祝辞は副学長に、祝賀会の開会挨拶は池北理事、乾杯は吉本理事、閉会の挨拶は森口副学長に依頼することとし、その後の状況に応じて選任を幡野会長に一任することにした。

#### (8) 当日までの準備と役割分担について

当日までの準備状況と役割分担について確認された。当日の役割分担については、出欠状況をみて検討することになった。

#### (9) 学術賞・特別功労賞・学術奨励賞について

- ・永田先生より、平成 27 年度新取得者講演会での採点集計結果が報告され、上位 5 名の本年度講演会への出席が確認された。
- ・兵庫先生より、本年度の理窓博士会学術賞・特別功労賞の選考方法について選考委員会規定をもとに確認があった。これについては、今後、検討していくことにした。

#### (10) 「科学フォーラム」・「理窓」への記事の掲載について

「科学フォーラム」・「理窓」への講演会・祝賀会の案内を掲載することが報告された。また、今後の「科学フォーラム」との連絡は鈴木先生を通して行うことになった。

#### (11) 会則の確認

軽微な語彙の修正点が確認された。タイミングを見て修正する。

### 2. 総会の準備について

幡野会長、福田先生(会計)より、事業報告、収支決算書、事業計画、収支予算案について報告があった。

- ・毎年、500 万円近い繰越金があることから、年会費、記念品代を下げることにについて提案があった。しかし

キャリア支援 WG や博士新取得者祝賀会など、まだ不透明な部分が多いことから、今後の様子を見て検討することにした。

- ・ 次回の総会にて、3名の幹事の追加（宗正さん、土屋さん、高山さん）を諮ることに決定した。また、神楽坂キャンパスの幹事が少ないことから、神楽坂キャンパスの幹事より候補を推薦するようお願いすることにした。
- ・ 逝去された澤先生に代わり、監査役をお願いする方を検討することにした。

### 3. ホームカミングデーの企画について

原田先生の資料をもとに、ホームカミングデー（2016年10月30日）の企画案について検討した。  
ホームカミングデーについては、今後、引き続き検討していくことにした。

### 4. その他

#### （1）キャリア支援について

- ・ 企画の前段階として、学生のニーズの抽出を行う必要があるとの意見があった。
- ・ それにともない、学生との懇親会・グループディスカッションの実施や、アンケート調査の実施を検討することにした。
- ・ DR 会会員に、キャリア支援に対する協力を呼びかけ、博士学生会からの要望に応じて紹介できるようなデータベースの作成を検討することにした。

#### （2）その他

- ・ 現在、田所先生が預かっている博士会の旗の利用方法（記念講演会や写真撮影等）、保管場所を検討することになった。
- ・ ホームページの更新が少ないので、総務よりこまめに活動報告等の掲載依頼を行うことにした。

以上